

児童心理治療施設

# さくらの森学園

## だより

平成30年9月

Vol.15

発行：さくらの森学園

### 二学期のスタートです！

記録的な暑さが続いた今年の夏は、異常尽くしの夏でしたね。

梅雨明けが早く、急な暑さで体力のない体の小さい子ども達数人が鼻血を出してしまいました。これをきっかけに、熱中症対策に追われる夏のスタートとなってしまいました。

幸い、昨年すべての居室にクーラーを設置したので事なきを得ましたが、今までのマニュアルでは対応できないような異常気象に、危機管理体制を見直す機会となりました。

7月の豪雨被害、8月の相次ぐ台風、9月に入って強い勢力を保ったままの台風21号の上陸。続いて北海道では大地震。各地で災害が相次ぎました。

高知県の中西部にある当施設は被害がありませんでしたが、高知県東部、他県の児童心理治療施設では被害が出ています。

被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、夏休み期間中に『さくらの森学園での生活をより良くするために』と題して子ども達全員に困ったこと、嫌なことはないか？変えて欲しいことはないか？とヒアリングを行いました。

高校生の「はいはい、かったるい、なんちゃあない、もうえいろう？」というのもご愛嬌。呼んでも来てくれないかと思いきや、ブツブツ言いながらも来てくれました。

小・中学生からの意見の中で「ここを変えて！」で一番多かったのがゲーム時間の延長です。外出についての意見も多く、ここに行きたい、こうしたいと色々な意見が聞けました。

苦情担当の職員と内容を整理し、すぐにフィードバックできる点は子ども達に説明に行き、「どうせ言っても無駄」ではなく、声をあげることで自分たちの生活を変えられた、大人に守られたという経験を積ませる取り組みとしました。

子ども達が口に出せたこと、口に出せなかったこと、不満の背景を私達はどうかとらえるのか？

大人の感情に振り回されてきた子ども達に、私達はどうか寄り添っていくのか？

職員会議で子ども達の意見をもとに改善点を話し合い、職員全員のヒアリングも行う予定です。

さて来る、10月6日土曜日には施設最大のイベント、秋祭りを開催いたします。

是非とも、子ども達の頑張りを応援しにお越しください。

施設長 中村 久美

## 苺狩り

毎年5月になると「まだかな、まだかな？」と分教室の校外学習としての苺狩りを指折り数える日が続きます。今年は苺の出来が良く6月に入ってのご招待でしたが、ハウス内は甘い香りが一杯で大粒の苺がたくさんでした！



「消毒してないき、そのまま食べて大丈夫やきね。」と招待して下さった黒岩の横畠

さんの奥さんから声をかけてもらい、甘くて大きな苺にかぶりつきました。持参した箱には、参加出来なかった本校に通っている子や高校生のお土産にたくさんの苺を詰めました。



翌日、分教室では苺ジャムにして職員に販売にやってきた子ども達。収穫もさることながら販売するのがとても楽しそうでした。



## 流しそうめん

夏休み最初のお楽しみ行事は流しそうめんです！

職員が山から切り出した竹を組んで、みんなで流しそうめんをしました。子どもたちは樋の準備が整うと、それぞれに場所を陣取って「いつそうめんが流れてくるの!？」とわくわくした表情で待っています。そしてそうめんが流れてくると……「わっまくとれないーっ!!!」「ながれていくー!!!」「やった!とれた!!!」と大興奮。



次から次にそうめんが流れてくるので、みんな食べるのとそうめんをとるのに必死の形相(´ー´)ノです。

今回もそうめん以外の変わり種の具材が流れてきました。みかん、うずらの卵、きゅうり、ちくわ、ぶどうなど。

子どもたちのきらきらした楽しそうな笑顔がたくさん見られました。

毎年、美味しいそうめんを寄贈して下さる方に感謝しつつ、最後に職員もご相伴にあずかりました。



## 音楽の特別講師のう~みさん

いつもは穏やかな、ニコニコう~みさんも、秋祭りの舞台発表の指導の際には、りりしい指導者の顔に！毎年、秋祭りにはイベントの合間に駆けつけて、子ども達を応援してくれています。

今年はどんな演奏を披露してくれるのでしょうか？楽しみです。



## はじめてのディキャンプ!

8月18日にディキャンプを行いました。今夏最大のイベントです。

川遊びにBBQ、スイカ割り・・・と盛りだくさん。

BBQでは、子どもたちが火起こしを手伝ってくれました。うちわでバサバサと仰いでくれたおかげですぐに火が付き大活躍です。

スイカ割りは、居住棟対抗戦で行いました。一番綺麗に割れるのはどこの棟かを競ったのですが、やっぱり1発の威力の大きいお兄ちゃんたちがいる杜棟が優勝しました。

夕食のカレー作りでは、材料は同じなのにも関わらずそれぞれ各棟で、味が違う美味しいカレーが出来上がりました。ご飯もお鍋で炊きました。みんな上手にでき、3升炊いたお米をペロリと平らげてしまいました。

はじめてつくしてでしたが、みんな怪我もなく、大きなトラブルもなく楽しく終えることができました。



子ども達を見守る男性職員の雄姿  
来年は1泊にチャレンジだ~!



## ぶどう狩り



今年も待ちに待ったぶどうの季節になりました。

毎年「海鮮料理・海ぼうず」さんにご招待いただき、恒例となった夏のぶどう狩りイベント。

当日は残念ながら、台風の影響で時折ザーっと雨が降り、濡れながらの作業になりましたが、果樹園のスタッフのお手伝いのもとで、一人ひとり楽しく、ぶどう狩り体験をすることができました。

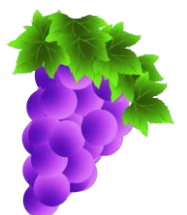
自分が採ったぶどうはお土産にして、その場でキンキンに冷えたぶどうを沢山ごちそうしてもらい、贅沢な時間を過ごすことができました。

また、自分で採ったぶどう以外に、参加できなかった子ども達に

とたくさんお土産のぶどうをいただき、同じ法人の児童養護施設にもお裾分けしました。

美味しいぶどうを数日間おやつとして食べる事が出来て、大満足。

夏休みを締めくくる楽しい外出となりました。



## ご支援ありがとうございました



池葉広野 大川三千恵 おかどめぐみこ 沖野和賀子 北村鮮魚店 巨峰園二宮克雄 果樹園さかもと  
久保田食品(株) 片岡牧子 木原恵美子 工藤ルリ子 栗田由香里 栗原佳代子 (株)高知大丸 佐藤涼子  
(株)ユアティ・萩野昭子 白石慈恵 須田久美 竹内由美 徳廣力一 (株)ツイズ カパニ-西森さと 高橋謙介  
美容室ピリ吉花・岡崎由也里 葉月京 林伸一 広田理容店 ポピーフローリスト 三木寛伸 村田幸美  
MomoNori 海ぼうず山田真紀 六久保満子 渡邊淳子 和田光明

敬称略順不同 平成30年4月～



赤い羽根共同募金会から補助金をいただき  
7人乗りの車を購入することができました。  
これで全員そろってお出かけできます♪  
新しい車は快適です。ありがとうございました！



### 《寄付物品・大募集》

「ゲームの時間を増やすより一緒に遊ぼう大作戦」として、ボードゲーム（モノポリ・人生ゲーム等）・将棋・サッカーボール、テニス・バトミントンのラケット等、整備したいと職員から意見がでました。よろしくお願ひします。

### 《こんなものをいただけるとありがたいです》

切手（古くてもOK）・テレホンカード・図書カード（ラジオ体操の皆勤賞や参考書の購入に）・書損じの葉書、残った年賀状・商品券・扇風機（よく壊れます）バスタオル・タオル  
「こんなものがあるけれど・・・」と悩んだときはさくらの森学園担当：西森にご連絡を！！

さくらの森学園への寄付金は寄付金控除対象です。領収書を発行しますので、よろしくお願ひ申し上げます。

### 《ボランティアを募集しています》

- 家庭体験事業として週末や長期休みに帰省できない子どもを自宅に招いてくださる方
  - 学習・遊び・IT 関係・環境整備・バザー・秋祭りのお手伝い
- 詳しくはメール・電話でお問い合わせください。（担当：中村）

〒789-1201

高知県高岡郡佐川町甲 1115-3

社会福祉法人 同朋会 児童心理治療施設 さくらの森学園

Tel 0889-22-4333 Fax 0889-22-4332

<http://www.douhoukai.or.jp>

sakuranomori@douhoukai.or.jp